

徳山工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	ドイツ語	
科目基礎情報							
科目番号	0111			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報電子工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	『Strasse Neu ver.3.0』朝日出版社／『アクセス独和辞典』三修社（4年次で使用したもの）						
担当教員	高橋 祥吾,新枝 美帆						
到達目標							
異文化対応力を身に付けるために、ドイツ語の基本文法を習得し、簡単な会話ができるようになる。							
ルーブリック							
			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
ドイツ語の基本文法を習得し、簡単な会話が実践できる。			ドイツ語の基本文法を習得し、簡単な会話が理解できる。		ドイツ語の基本文法を習得できておらず、簡単な会話が理解できない。		
学科の到達目標項目との関係							
到達目標 A 2 JABEE f							
教育方法等							
概要	4年次に学んだ文法事項を復習しながら、さらに進んだ文法事項も学び、総合力をつける。						
授業の進め方・方法	・ 授業の理解を高めるために、毎課ごと、小テストを実施するので、予習・復習を必ずすること。 ・ テキストに沿って、文法事項の説明をし、学習シートに書き込みながら、演習を繰り返す。 ・ 音読から会話につながる練習をする。 ・ 辞書を引く時間を設け、たくさんの語彙を調べるので、辞書を必ず持参すること。						
注意点	成績評価式：試験の平均点（100%）						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	オリエンテーション Lektion1- 5 Dialog 復習		授業の進め方、シラバスの説明 Dialogを音読しながら、文法事項の復習をする		
		2週	Lektion1- 5 Dialog 復習		Dialogを音読しながら、文法事項の復習をする		
		3週	Lektion 6A 受動態		受動態の作り方を理解することができる		
		4週	Lektion 6A 序数、日付		序数を知り、日付の表現ができる		
		5週	Lektion 6 B 非人称のes		非人称のesを使って、天候や暑い、寒いなどの表現が使える		
		6週	Lektion 6B zu不定詞		zu不定詞の用法を知り、理解できる		
		7週	中間試験対策		学習シートを使って、試験範囲の内容を復習し、演習問題が解ける		
	8週	中間試験（試験期間） 答案返却		上記内容から出題する 試験の解答・解説			
	2ndQ	9週	Lektion7A 形容詞の格変化と比較級		形容詞の格変化を覚える 比較級、最上級の表現を知る		
		10週	Lektion 8A 関係文		指示代名詞と定関係代名詞の違いを知る		
		11週	Lektion 8A 関係文		関係詞を使った文章を理解することができる		
		12週	Lektion 8B 接続法（接続法Ⅱ式）		接続法Ⅱ式の動詞の基本形を覚える		
		13週	Lektion 8B 接続法（接続法Ⅱ式）		接続法Ⅱ式を使った文章を理解することができる		
		14週	期末試験対策		学習シートを使って、試験範囲の内容を復習し、演習問題が解ける		
		15週	期末試験		上記内容から出題する		
16週		答案返却など		試験の解答・解説			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0